

令和 2 年 8 月 7 日

広島信用金庫

「お客さまの資産形成および資産運用サポートに関する取組み状況」の公表について

広島信用金庫（理事長 武田 龍雄）では、資産形成および資産運用に関する業務において、お客さま本位の質の高い金融サービスを提供するため、平成 29 年 6 月に「お客さまの資産形成および資産運用サポートに関する取組み方針」を制定しております。

このたび、当金庫の本方針に基づく令和 2 年 3 月末時点における取組み状況をお客さまにご確認いただくため、「お客さまの資産形成および資産運用サポートに関する取組み状況」を作成しましたので下記のとおり公表いたします。

記

「お客さまの資産形成および資産運用サポートに関する取組み状況」の概要

1. お客さまの多様なニーズにお応えする商品およびサービスの提供
（1）投資信託取扱商品
（2）投資信託預り資産残高上位 20 銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン※
2. お客さまに対する情報提供およびコンサルティングの実施
（1）投資信託顧客数・預り残高
（2）NISA（少額投資非課税制度）の取組み状況
（3）投信積立（定時定額購入）の取組み状況
（4）投資信託販売上位 10 銘柄
（5）運用損益別顧客比率※
（6）顧客セミナー・アフターフォローの取組み状況
3. お客さま本位の営業活動に向けた態勢整備
（1）販売担当者の資質向上への取組み状況

※金融庁から公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通 K P I（成果指標）」

以上

【お問い合わせ先】 営業統括部プライベートバンキング室 TEL 0120-602-030

お客さまの資産形成および資産運用サポートに関する取組み状況

1. お客さまの多様なニーズにお応えする商品およびサービスの提供

(1) 投資信託取扱商品

2020年3月末日現在の当金庫における投資信託の投資対象別取扱商品数は、図1の通りです。お客さまのご意向や目的に応じて適切な商品をご選択いただけるよう、今後も取扱商品の充実を図ります。

図1 投資対象別商品数

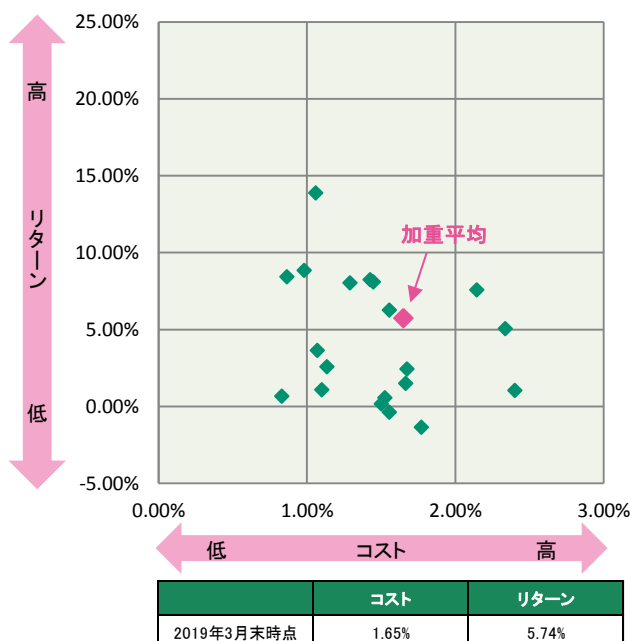
商品分類	購入可能な商品(店頭・インターネット・投信積立含む)					
			店頭で購入可能な商品			
	商品数	割合	商品数	割合	つみたてNISA専用商品	
	商品数	割合	商品数	割合	商品数	割合
国内株式	12	14.3%	6	13.0%	2	28.6%
国内外株式	6	7.1%	6	13.0%	1	14.3%
海外株式	12	14.3%	8	17.4%	3	42.9%
国内外債券	6	7.1%	4	8.7%	0	0.0%
海外債券	23	27.4%	9	19.6%	0	0.0%
国内不動産	2	2.4%	2	4.3%	0	0.0%
国内外不動産	3	3.6%	2	4.3%	0	0.0%
バランス	20	23.8%	9	19.6%	1	14.3%
合計	84	100.0%	46	100.0%	7	100.0%

(2) 投資信託預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(共通KPI)

設定後5年以上の投資信託預り資産残高上位20銘柄のコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標は図2~4の通りです。2020年3月末時点における対前年比は、コスト+0.1%、リスク+2.05%、リターン-7.42%となりました。

図2 預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

2019年3月末時点



2020年3月末時点

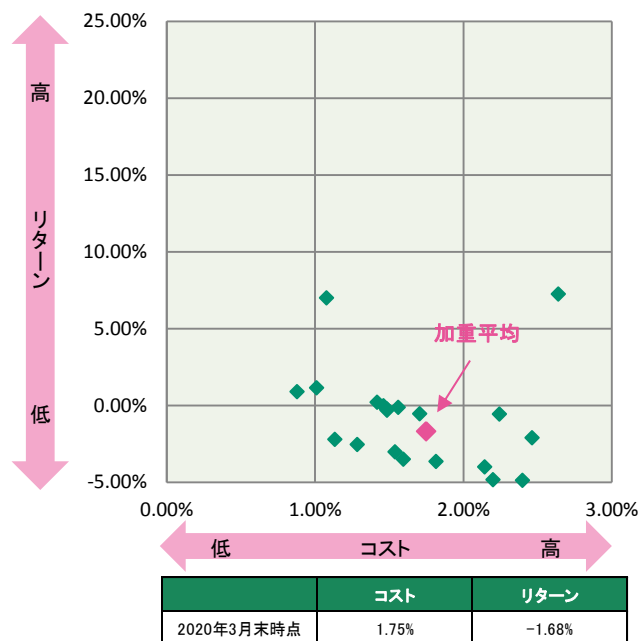
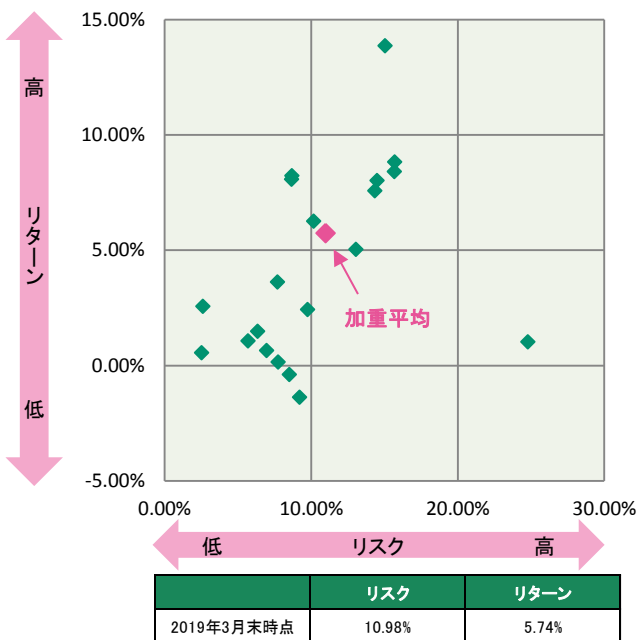


図3 預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

2019年3月末時点



2020年3月末時点

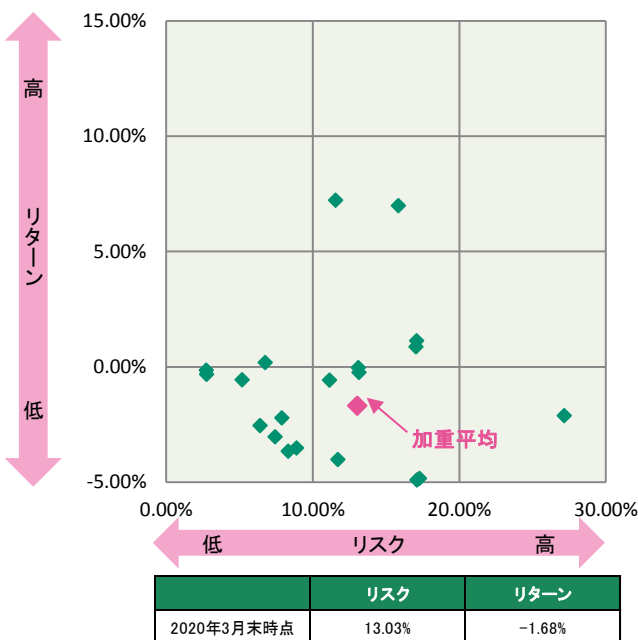


図4 投資信託預り資産残高上位20銘柄

2019年3月末時点

(残高単位: 百万円)

順位	ファンド名	残高	コスト	リターン	リスク
1	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	9,680	2.15%	7.57%	14.34%
2	しんきんリートオープン(毎月決算型)	6,934	1.45%	8.08%	8.67%
3	シュローダー・インカムアセット・アロケーション(毎月決算型)Aコース	2,279	1.67%	2.43%	9.76%
4	トレンド・アロケーション・オープン	1,347	1.10%	1.07%	5.69%
5	野村インド債券ファンド(毎月分配型)	1,182	1.56%	6.26%	10.16%
6	ひふみプラス	1,131	1.06%	13.87%	15.03%
7	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1,070	1.50%	0.15%	7.74%
8	しんきん世界アロケーションファンド	924	1.13%	2.57%	2.61%
9	インデックスファンド225	894	0.98%	8.82%	15.70%
10	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	888	1.67%	1.49%	6.34%
11	ダイワ高格付カナダドル債券オープン(毎月分配型)	885	1.77%	-1.37%	9.20%
12	東京海上・ニッポン世界債券ファンド(為替ヘッジあり)	881	1.52%	0.55%	2.53%
13	オーストラリア債券ファンド(毎月分配型)	841	1.55%	-0.39%	8.52%
14	しんきんインデックスファンド225	815	0.86%	8.42%	15.68%
15	三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン	805	2.34%	5.05%	13.06%
16	ブラジル公社債ファンド	748	2.40%	1.02%	24.78%
17	高金利先進国債券オープン(毎月分配型)	633	0.83%	0.65%	6.96%
18	コーポレート・ボンド・インカム(為替ノーヘッジ型)	515	1.07%	3.63%	7.71%
19	しんきんリートオープン(1年決算型)	496	1.42%	8.23%	8.69%
20	しんきん好配当利回り株ファンド	447	1.29%	8.03%	14.50%
	加重平均		1.65%	5.74%	10.98%

2020年3月末時点

(残高単位: 百万円)

順位	ファンド名	残高	コスト	リターン	リスク
1	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	6,761	2.20%	-4.84%	17.29%
2	しんきんリートオープン(毎月決算型)	5,501	1.49%	-0.25%	13.16%
3	シュローダー・インカムアセット・アロケーション(毎月決算型) Aコース(為替ヘッジなし)	1,421	2.15%	-4.02%	11.72%
4	ひふみプラス	1,192	1.08%	6.98%	15.86%
5	トレンド・アロケーション・オープン	1,006	1.13%	-2.22%	7.90%
6	野村インド債券ファンド(毎月分配型)	892	2.24%	-0.57%	11.15%
7	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	854	1.54%	-3.03%	7.44%
8	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	809	1.71%	-0.56%	5.19%
9	しんきん世界アロケーションファンド	788	1.49%	-0.33%	2.77%
10	インデックスファンド225	750	1.01%	1.13%	17.09%
11	東京海上・ニッポン世界債券ファンド(為替ヘッジあり)	679	1.56%	-0.14%	2.75%
12	オーストラリア債券ファンド	624	1.60%	-3.52%	8.91%
13	しんきんインデックスファンド225	609	0.88%	0.87%	17.05%
14	ダイワ高格付カナダドル債券オープン(毎月分配型)	591	1.82%	-3.66%	8.34%
15	高金利先進国債券オープン(毎月分配型)	509	1.28%	-2.55%	6.42%
16	ブラジル公社債ファンド	480	2.46%	-2.12%	27.16%
17	三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン	479	2.40%	-4.90%	17.11%
18	コーポレート・ボンド・インカム(為替ノーヘッジ型)	458	1.42%	0.19%	6.76%
19	しんきんリートオープン(1年決算型)	443	1.46%	-0.03%	13.11%
20	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)	386	2.64%	7.23%	11.57%
	加重平均		1.75%	-1.68%	13.03%

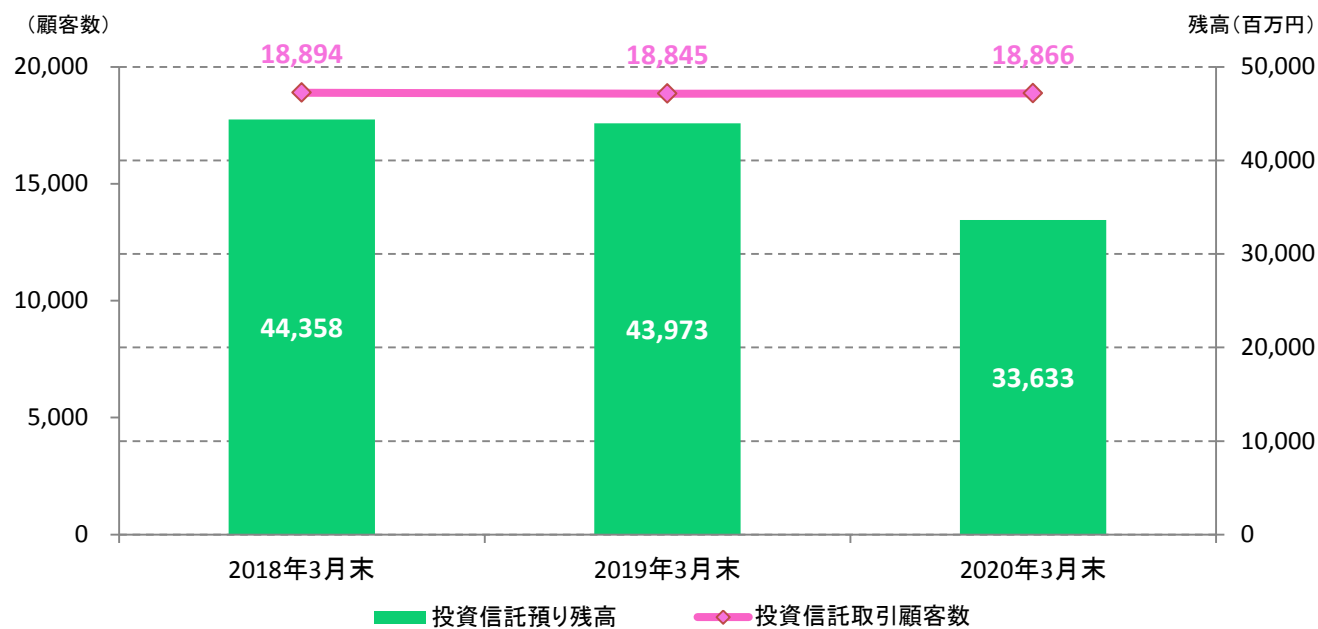
※2019年3月末、2020年3月末の時点で運用期間5年以上の預かり残高上位20銘柄にて算出
 ※対象銘柄はDC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除き、単位型を含む
 ※リターン・リスクは年率換算、コストは販売手数料率の1/5と信託報酬率の合計値
 ※上記数値等はあくまでも過去の実績であり、将来のリターン・コスト・リスクをお約束するものではありません

2. お客さまに対する情報提供およびコンサルティングの実施

(1) 投資信託顧客数・預り残高

2020年3月末現在の当金庫における投資信託の取引顧客数は18,866先で前年より21先増加しました。預り資産残高（時価評価額ベース）は33,633百万円で新型コロナウイルス感染症拡大による市況悪化により、前年より10,340百万円減少しました。

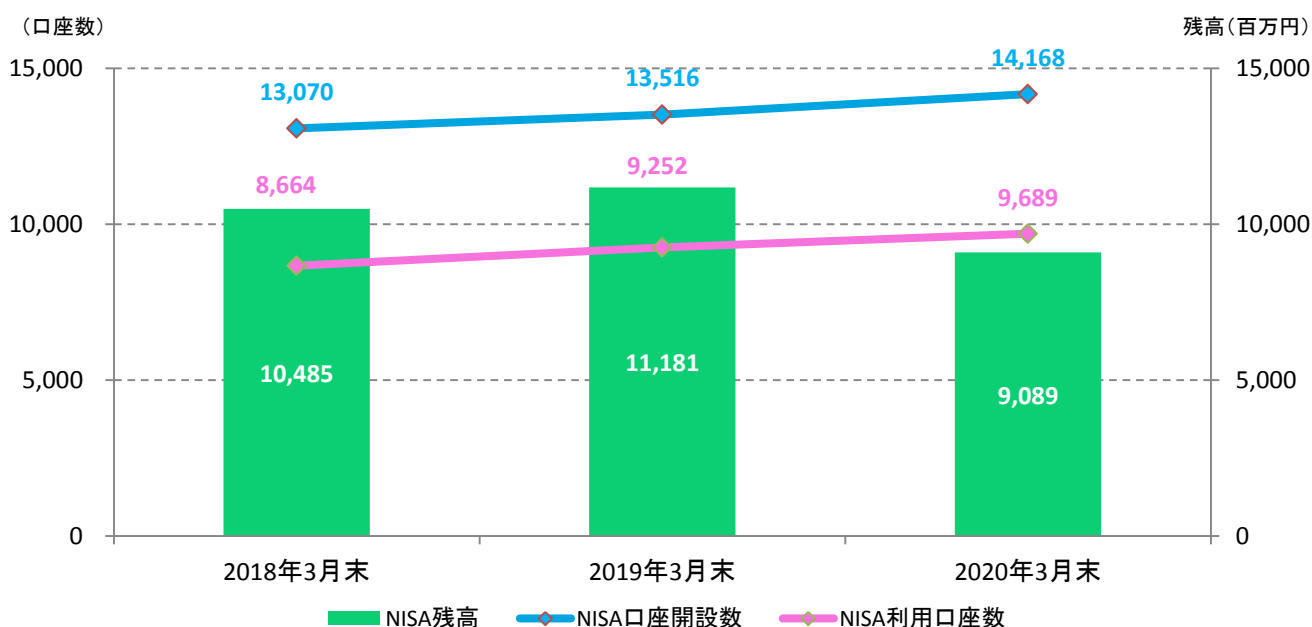
図5 投資信託取引顧客数・預り残高



(2) NISA(少額投資非課税制度)の取組み状況

2020年3月末現在 NISA口座開設数は14,168口座で前年より652口座増加しました。そのうち、利用口座数は9,689口座（利用率68.4%）で前年より437口座増加しました。NISA口座の預り資産残高（時価評価額ベース）は9,089百万円で前年より2,092百万円減少しました。

図6 NISA残高・口座数・利用口座数

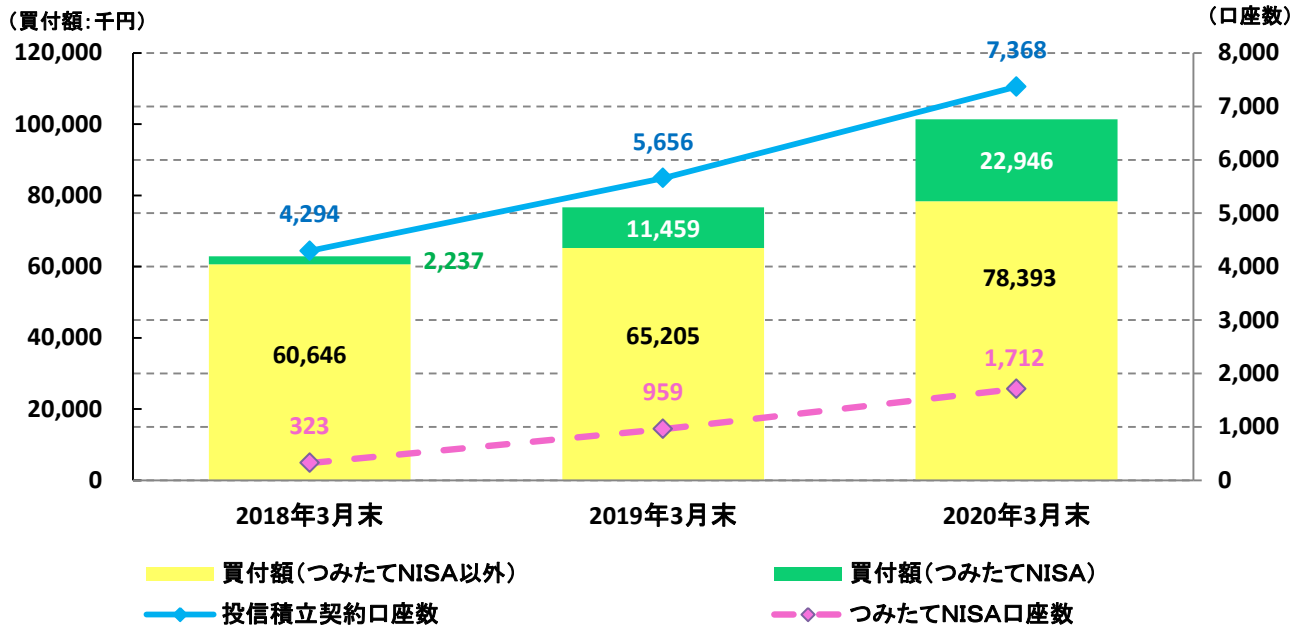


※NISA口座残高・口座数には、「一般NISA」「つみたてNISA」「ジュニアNISA」を含みます

(3) 投信積立(定時定額購入)の取組み状況

2020年3月末現在 投信積立契約口座数は7,368件で前年より1,712口座増加しました。
 そのうち、“つみたてNISA口座数”は1,712口座で前年より753口座増加しました。
 “つみたてNISA”を含む投信積立の月間買付額は101,339千円で前年より24,675千円増加しました。

図7 投信積立口座数・月間買付額



(4) 投資信託販売上位10銘柄

2018年度、2019年度の当金庫における投資信託販売上位10銘柄は、図8の通りです。
 今後も、お客さまのご意向や市況環境に応じた最適な商品提案に努めます。

図8 投資信託販売上位10銘柄

2018年度 投資信託販売上位10銘柄

(販売額単位: 百万円)

No.	商品名	運用会社(略称)	投資対象分類	毎月分配型	販売件数	販売額	割合
1	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんAM	国内不動産	○	6,417	2,567	23.8%
2	しんきんインデックスファンド225	しんきんAM	国内株式		2,447	1,679	15.5%
3	ひふみプラス	レオス	国内外株式		6,042	1,285	11.9%
4	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	大和	国内外株式		8,310	926	8.6%
5	インデックスファンド225	日興	国内株式		3,251	724	6.7%
6	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	日興	国内外不動産	○	4,349	713	6.6%
7	トレンド・アロケーション・オープン	三菱UFJ国際	バランス		2,730	439	4.1%
8	しんきん好配当利回り株ファンド	しんきんAM	国内株式		1,728	304	2.8%
9	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	しんきんAM	海外株式	○	920	169	1.6%
10	しんきんJリートオープン(1年決算型)	しんきんAM	国内不動産		1,886	164	1.5%
投資信託全商品の合計					63,098	10,797	100.0%

2019年度 投資信託販売上位10銘柄

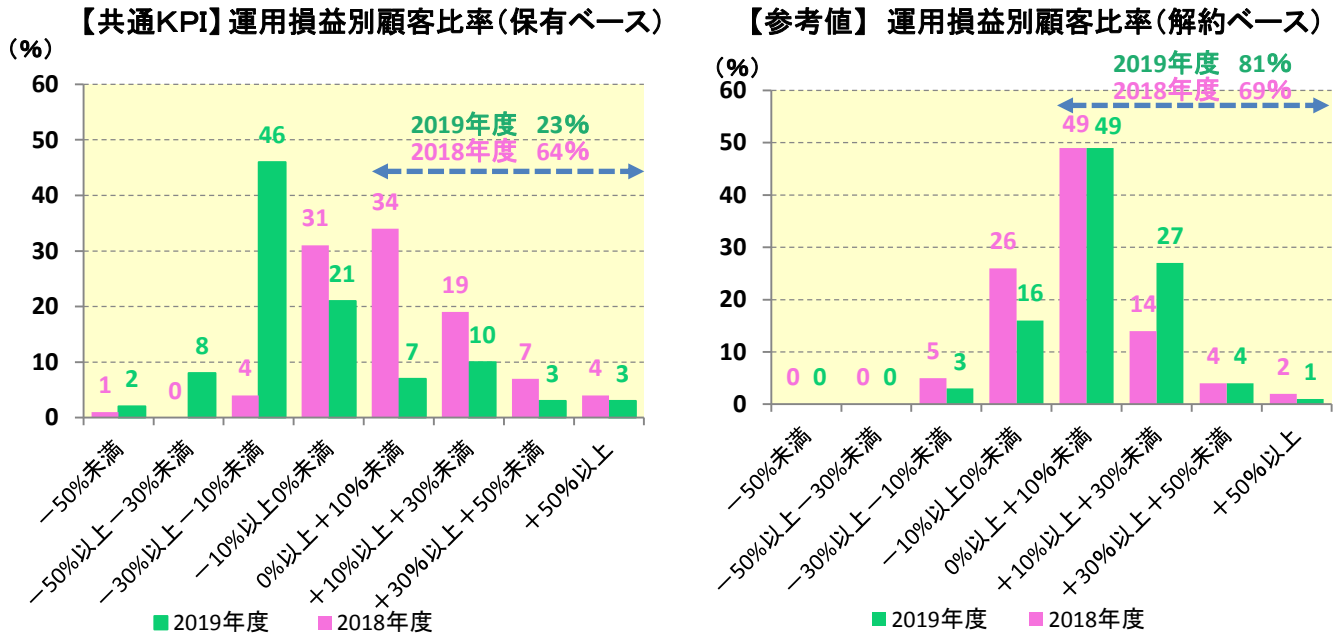
(販売額単位: 百万円)

No.	商品名	運用会社(略称)	投資対象分類	毎月分配型	販売件数	販売額	割合
1	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	しんきんAM	国内不動産	○	7,718	3,288	23.1%
2	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	日興	国内外不動産	○	5,012	2,408	16.9%
3	しんきんインデックスファンド225	しんきんAM	国内株式		2,750	1,265	8.9%
4	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	大和	国内外株式		10,280	1,262	8.9%
5	インデックスファンド225	日興	国内株式		4,493	813	5.7%
6	ひふみプラス	レオス	国内外株式		9,308	554	3.9%
7	しんきんJリートオープン(1年決算型)	しんきんAM	国内不動産		2,288	448	3.1%
8	モルガン・スタンレー・グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジあり)	三菱UFJ国際	国内外株式		976	447	3.1%
9	グローバル・ハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	AM-ONE	国内株式		1,281	412	2.9%
10	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドAコース(為替ヘッジあり 年2回決算型)	野村	国内外債券		362	331	2.3%
投資信託全商品の合計					82,687	14,226	100.0%

(5) 運用損益別顧客比率(共通KPI)

2020年3月末現在 投資信託を保有されているお客さまのうち運用損益がプラスのお客さまは23%で、新型コロナウイルス感染症拡大による市況環境の悪化により、前年より41%減少しました。
 しかしながら、投資信託を解約されたお客さまのうち運用損益がプラスのお客さまは81%で、前年より12%増加しました。

図9 運用損益別顧客比率



(6) 顧客セミナー・アフターフォローの取組み状況

2019年度は、資産運用顧客セミナーを85回開催し、延べ896名のお客さまにご参加いただきました。
 アフターフォローについては、20,156先のお客さまに136,298回実施しました。
 2020年3月に相場が急変したことに伴うアフターフォローを実施したため、前年比より30,252回の増加となりました。

図10 資産運用顧客セミナーの開催状況

資産運用顧客セミナー	2017年度	2018年度	2019年度
開催回数	104回	98回	85回
参加者数	1,053名	918名	896名

図11 投資信託保有者へのアフターフォロー実施状況

アフターフォロー実施状況	2017年度		2018年度		2019年度		
	回数	割合	回数	割合	回数	割合	
アフターフォロー実施先数	20,515	—	20,078	—	20,156	—	
アフターフォロー実施回数	98,777	100.0%	106,046	100.0%	136,298	100.0%	
実施方法	電話連絡	53,934	54.6%	60,946	57.5%	76,575	56.2%
	訪問	4,893	5.0%	4,150	3.9%	4,386	3.2%
	来店誘致	13,573	13.7%	13,262	12.5%	14,368	10.5%
	ダイレクトメール発送	26,377	26.7%	27,688	26.1%	40,969	30.1%

3. お客さま本位の営業活動に向けた態勢整備

(1) 販売担当者の資質向上への取組み状況

2020年3月末日現在における当金庫役職員のFP資格取得者数（CFP、AFP含む）は、図12の通りです。当金庫は、所定の研修課程を修了した預り資産担当者を投資信託取扱店に配属しています。2020年3月末日現在における預り資産担当者は84人で、平均業務経験年数は5.9年、配属状況は図14の通りです。今後も投資信託販売担当者の資質向上とお客さま本位の業務運営態勢の整備に努めてまいります。

図12 FP資格取得者数

	FP1級	FP2級	FP3級	合計
資格取得者数	32人	415人	277人	724人

図13 預り資産担当者と人数

預り資産担当者の名称	担当職務	人数
MP(マネープランナー)	ローカウンターで相談業務を担当する預り資産専担者	47人
MA(マネーアドバイザー)	ハイカウンターでの窓口業務とローカウンターでの相談業務を担当する預り資産担当者	37人
預り資産担当者合計		84人

図14 投資信託取扱い店舗における預り資産担当者配属状況

	MP・MA配属	MP配属	MA配属	合計
店舗数	10店舗	35店舗	29店舗	74店舗

以上